



## 水と災害 写真展 「復興の槌音－東日本大震災の被災、復旧と復興の現状－」 開催のご案内

来る3月6日、国際連合本部において「国連 水と災害に関する特別会合」（主催：国際連合事務総長等）が開催されます。この会合に合わせ、世界各地から頂いた支援への感謝を込め、東日本大震災の被災状況や緊急対応の様子はもちろんのこと、そこから得た教訓、また、現在までの復旧・復興の歩みを紹介する写真展を下記の通り開催いたします。

### 記

1. 名称 **水と災害 写真展「復興の槌音－東日本大震災の被災、復旧と復興の現状－」**  
**Photo Display: Water and Disasters**  
 The Road to Recovery: Damage from the Great East Japan Earthquake; the Emergency Response; and the Current State of Rehabilitation and Reconstruction
2. 展示期間 **平成 25 年 3 月 4 日(月)～6 日(水)**  
 ※3月4日(月)13:00～17:30、3月5日(火)・6日(水)9:30～17:30
3. 展示場所 **Japan Society** 本写真展は自由にご覧いただけます。(入場無料)  
 333 East 47<sup>th</sup> Street, New York, NY 10017 (国連本部前、東 47<sup>th</sup> Street、1<sup>st</sup> Ave.と 2<sup>nd</sup> Ave.の間)
4. 主催等 **主催:** 日本政府(国際連合日本政府代表部、国土交通省)、宮城県山元町、宮城県南三陸町、社団法人東北建設協会、特定非営利活動法人日本水フォーラム  
**協力:** 株式会社 河北新報社
5. 展示内容 **地下 1 階** - Catastrophe  
 - Response  
 - Lessons Learned  
**1 階** - Recovery  
 - Thank You  
 - Arigatō

### 大震災発生から 2 年－被災地の今

- ◇ 迫力・訴求力ある写真を展示  
 東北を見つめ、地域とともに歩んできた河北新報社(本社：仙台市)が被災地の写真を、被災直後から現在まで豊富に提供。
- ◇ 緊急対応を支えた救援ルートの確保、「くしの歯作戦」を紹介
- ◇ 被災から得た教訓、復興しつつある日本の姿をデータや図表を用いて説明  
 多くの人々の命を救った、コミュニティ単位での事前の備えやリーダーの決断の事例、緊急対応を支えた知られざる取り組み、そして日本の復興状況をデータや図表を交えて詳しく紹介。読み応えもある内容となっています。
- ◇ 高田松原(岩手県陸前高田市)と荒浜(宮城県仙台市)の被災前・被災直後の変化を特殊印刷でリアルに表現  
 視差を利用したレンチキュラー印刷によるパネル展示。被災地の被災前・直後の空撮写真を合成し、立体的に表現します。